

2013年2月期

決算説明資料

2012年3月～2013年2月



株式会社 エスケイジャパン

代表取締役社長 久保 敏志

(証券コード:7608)

グループ事業内容

キャラクターエンタテインメント事業



株式会社 エスケイジャパン



SKJ USA, INC.

- ・AM(アミューズメント)部門 … アミューズメント施設のプライズ機(クレーンゲーム機等)向け商品の企画販売
- ・SP(セールスプロモーション)部門 … 企業の販売促進商品等の企画販売
- ・EC(イーコマース)部門 … インターネットサイトでのキャラクターグッズの販売
- ・SKJ USA, INC. … アメリカでのキャラクターグッズの販売およびアメリカのキャラクター発掘

キャラクター・ファンシー事業



株式会社 サンエス



株式会社 ケー・ディー・システム

- ・キャラクターのぬいぐるみ・キーホルダー・携帯電話関連グッズ等をヴィレッジバンガード、ドンキホーテ、キデイランド等へ企画販売

リテイル事業

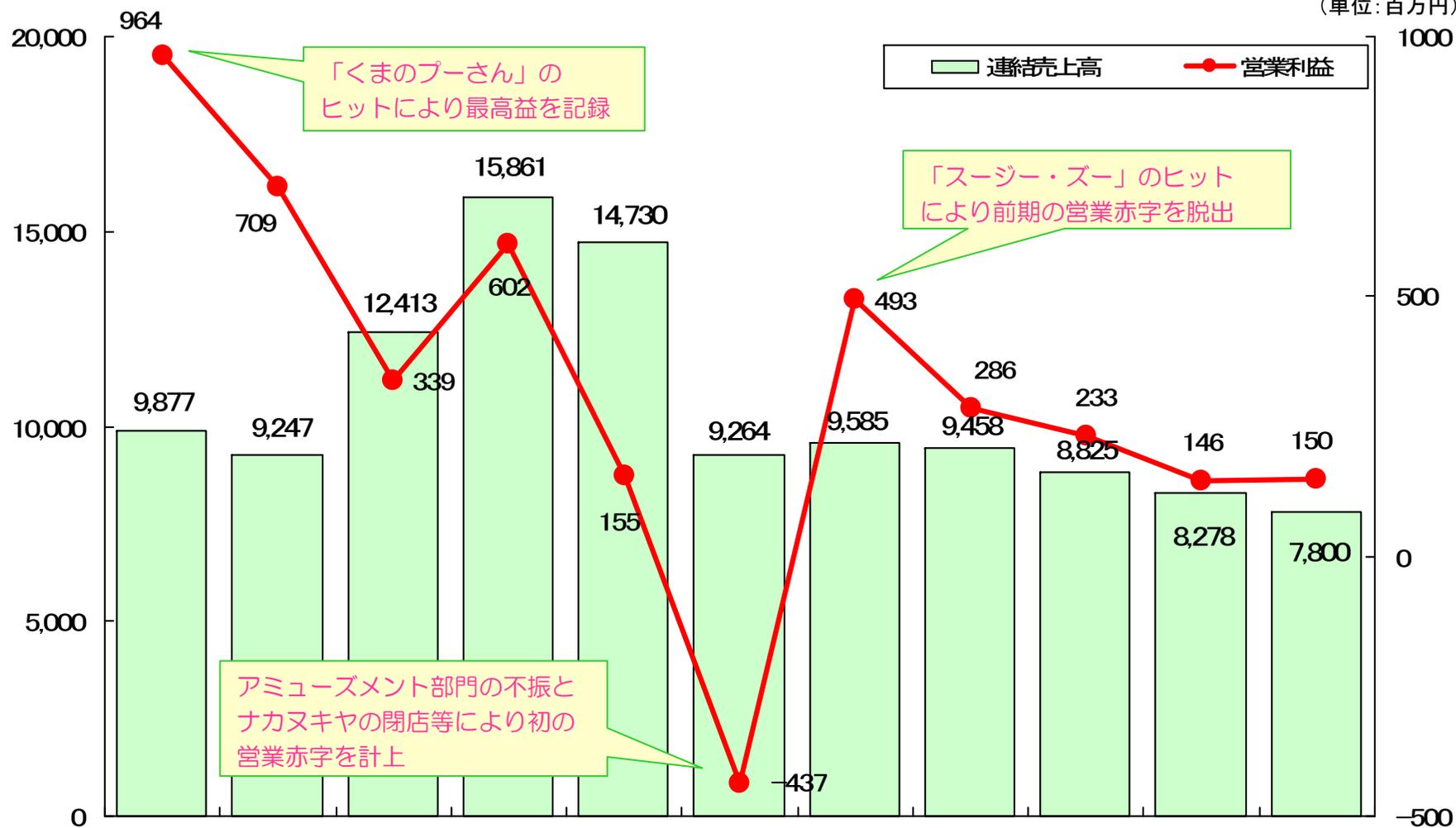


株式会社 ナカヌキヤ

- 「ナカヌキヤ」「SALAD BOWL」でのキャラクターグッズ、コスメ、生活雑貨等の小売販売
- ※株式会社ナカヌキヤを清算し、リテイル事業から撤退することになりました。

連結売上高・営業利益の推移

(単位: 百万円)



ROE (%)	16.8	16.8	9.3	11.6	-19.1	-37.7	17.1	7.4	8.5	5.9	5.1
EPS (円)	65.88	52.51	32.04	43.09	-58.94	-95.93	36.74	16.94	20.09	14.28	12.76

業績ハイライト(3~2月)

	09/02	10/02	11/02	12/02	13/02	(単位:百万円)
売上高	9,264 (100.0)	9,585 (100.0)	9,458 (100.0)	8,825 (100.0)	8,278 (100.0)	SP部門は大型案件が獲得できず前期比25.6減と苦戦 前期比6.2%減
売上総利益	2,185 (23.6)	2,719 (28.4)	2,524 (26.7)	2,370 (26.9)	2,306 (27.9)	利益率は前期比1.0ポイントアップ 前期比2.7%減
販管費	2,622 (28.3)	2,226 (23.2)	2,237 (23.7)	2,137 (24.2)	2,160 (26.1)	広告宣伝費、消耗品費等の増加により前年同期比1.1%増加
営業利益	△437 (-)	493 (5.1)	286 (3.0)	233 (2.6)	146 (1.8)	利益率は前期比0.8ポイントダウン 前期比37.3%減
経常利益	△476 (-)	527 (5.5)	287 (3.0)	234 (2.7)	149 (1.8)	利益率は前期比0.9ポイントダウン 前期比36.3%減
当期純利益	△789 (-)	302 (3.2)	139 (1.5)	165 (1.9)	117 (1.4)	特別損失66百万円発生 前期比28.9%減

()は売上高比

セグメント別業績増減要因(3月~2月)

キャラクターエンタテインメント事業

(単位:百万円)

	前 期	当 期	増 減	増減率
売 上 高	5,003	4,606	△396	△7.9%
AM部門	3,948	3,844	△103	△2.6%
SP部門	966	719	△246	△25.6%
EC部門	88	42	△45	△51.9%
営業利益	29	47	18	61.9%

- ・AM部門 「AKB48」の売上増。 +489百万円
「星のカービィ」の売上増。 +210百万円
- ・SP部門 前年同期の大型案件の反動・・・前年同期は110百万円の案件あり

セグメント別業績増減要因(3月~2月)

キャラクター・ファンシー事業

(単位:百万円)

	前 期	当 期	増 減	増減率
売 上 高	2,956	2,897	△58	△2.0%
営 業 利 益	219	122	△96	△44.0%

・「AKB48」「なめこ栽培キット」の売上増。

＋838百万円

・「ワンピース」「モンスターハンター」の売上減

△946百万円

セグメント別業績増減要因(3月~2月)

リテイル事業

(単位:百万円)

	前 期	当 期	増 減	増減率
売 上 高	865	774	△91	△10.5%
営 業 利 益	△26	△56	—	—

(株)ナカヌキヤを清算し、リテイル事業から撤退することになりました。

トピックス(新規部門の進捗)

SKJ USA

- ・通期売上高 33百万円(前期比61.8%増)
- ・14年2月期は売上40百万円を目標
- ・新年度は小売業界にも販路を拡大予定

カプセルトイ部門

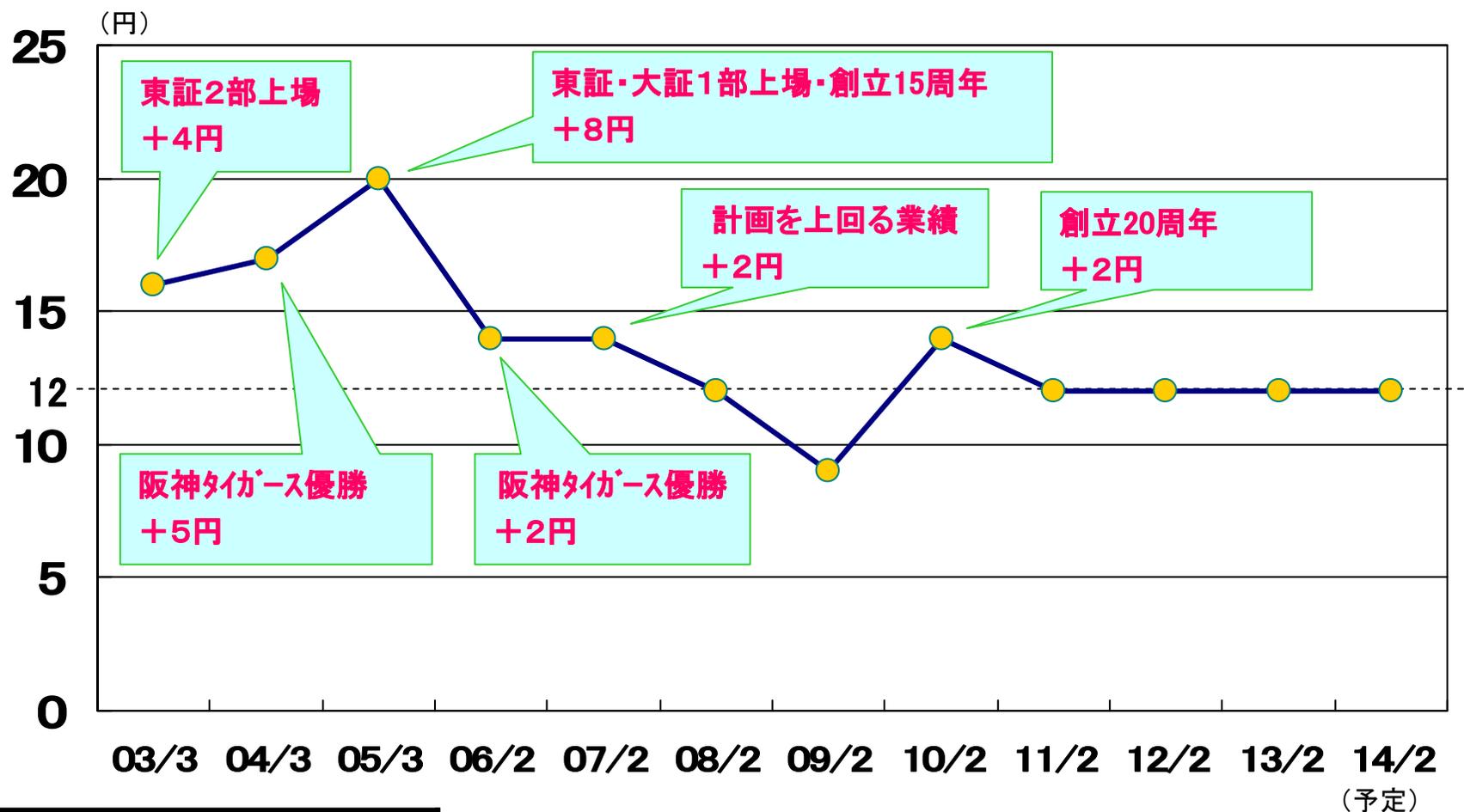
- ・通期売上高 41百万円。
- ・市場規模280億円のマーケットに新規参入
- ・新年度は増員して規模の拡大を目指す

リース部門

- ・通期売上高 9,172千円
- ・ゲームセンター、AKBショップ、スーパー銭湯等で展開。

株主還元

当社は株主還元として年12円(中間6円、期末6円)の配当を基本にし、計画を上回る利益が見込める場合は、増配もしくは株式分割を実施することを経営の重要課題としております。



株式分割	1:1.3	1:1.2	1:1.3 1:1.1
------	-------	-------	----------------

通期業績予想

(単位:百万円)

	10/2	11/2	12/2	13/2	14/2	前期比
売上高	9,585	9,458	8,825	8,278	7,800	△5.8%
売上総利益	2,719	2,524	2,370	2,306	2,158	△6.4%
販管費	2,226	2,237	2,137	2,160	2,008	△7.0%
営業利益	493	286	233	146	150	2.4%
経常利益	527	287	234	149	150	0.5%
当期純利益	302	139	165	117	105	△10.6%

セグメント別売上高・営業利益予想

(単位: 百万円)

	2013/2	2014/2	増 減	増減率
売 上 高	8,278	7,800	△478	△5.8%
C・E事業	4,606	4,840	234	5.1%
C・F事業	2,897	2,960	63	2.2%
営 業 利 益	146	150	3	2.4%
C・E事業	47	43	△4	△8.5%
C・F事業	122	107	△15	△12.3%

※C・E…キャラクターエンタテインメント C・F…キャラクター・ファンシー

2013年2月期の実績合計には、リテイル事業の売上774百万円、営業損失56百万円が含まれています

中期経営計画

	12/2	13/2	16/2	18/2
売上高 (うちリテイル事業)	8,825 (865)	8,278 (774)	8,500	9,300
営業利益 (うちリテイル事業)	233 (△26)	146 (△56)	300	400
営業利益率	2.6	1.8	3.5	4.3

計画のポイント

1. 各事業を「基幹事業」「戦略事業」「新規事業」に分類し、「戦略事業」と「新規事業」に資金と人材を重点的に配分
2. 新規事業として、「カード部門」「コンテンツ・アプリ部門」「ホビー部門」を新設
3. 3年後の売上高85億円、営業利益3億円 5年後の売上高93億円、営業利益4億円を目標とする

※詳細は「エスケイジャングループ中期経営計画策定のお知らせ」をご参照ください。